

2017年4月21日(金)～7月10日(月)※会期中無休



堀辰雄 1412 番山荘 (当館敷地内に移築。内部も公開しています)

日本の中の西洋であった軽井沢は、明治以降、多くの文学者により文学作品に描かれてきました。

今回は、「軽井沢を愛した文学者・芸術家たちスペシャル」展と題して、明治以降に軽井沢を訪れ、創作活動を行った文学者・芸術家の作品の中から、館蔵品をもとに、肉筆資料、著作、初出紙誌、絵画など約 200 点を一堂にご紹介いたします。また、当地で1965年に初稿が書き上げられた遠藤周作「沈黙」(M. スコセッシ監督映画「沈黙」が放映中)と2016年に発表された加賀乙彦「殉教者」(ペトロ岐部の生涯)の、江戸初期を舞台にした2作をコーナー展示します。2015年に一括寄贈を受けた「幅北光写真資料」も紹介します。

紹介作家(予定):有島武郎、正宗白鳥、室生犀星、芥川龍之介、片山廣子、北原白秋、志賀直哉、与謝野晶子、野上弥生子、岸田國士、川端康成、堀辰雄、立原道造、津村信夫、野村英夫、芹沢光治良、阿部知二、円地文子、吉川英治、井上靖、芝木好子、壺井栄、中野重治、佐多稲子、大原富枝、中村真一郎、福永武彦、後藤明生、辻邦生、北杜夫、矢代静一、岸田衿子、谷川俊太郎ほか。

軽井沢を愛した文学者・芸術家たち スペシャル展

料金：大人 700 円、小中学生 300 円

(上記料金には堀辰雄 1412 番山荘、有島武郎別荘「浄月庵」、野上弥生子書斎の見学も含まれています。)

開館時間：9:00～17:00

軽井沢高原文庫 2017

皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当館の活動にご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

当館の春の展示のチラシをお届けいたします。

当館では、本年は4つの展覧会を予定いたしており、2番目の春展では、軽井沢の豊富な文学世界を体験していただくため、「軽井沢を愛した文学者・芸術家たちスペシャル」展を開催させていただきます。

当館ではこれからも、軽井沢ゆかりの文学・芸術にかかわる様々な活動に取り組んでまいります。



サクラソウの群落 (サクラソウは軽井沢の町花。開花時期は5月)

イベント

●文学散歩「新緑の旧軽井沢を歩く～旧軽井沢ゆかりの作家たち編～」

5月20日(土) 13:00～14:30

旧軽井沢に点在する文学ゆかりの場所、作家ゆかりの別荘等を学芸員がご案内します。

料金：一般 1000 円、友の会会員 800 円 ※要予約 案内：当館学芸員
旧軽井沢・軽井沢観光会館に 13:00 集合

●辻邦生山荘見学会①

6月3日(土) 13:00～14:30

2013年にご遺族より寄贈された辻邦生山荘を、現地にて学芸員がご案内します。

料金：2000 円、友の会会員 1500 円 ※要予約 案内：当館学芸員

●<新>軽井沢再発見講座

6月9日(金) 13:00～14:00

有島武郎の命日に、有島が情死した浄月庵で、有島の文学およびその死を巡ってお話します。

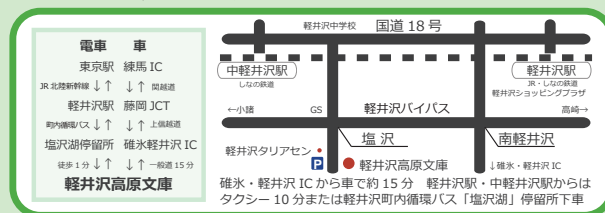
料金：一般 1000 円、友の会会員 800 円(珈琲付) ※要予約

講師：大藤敏行(軽井沢高原文庫副館長)

会場：有島武郎別荘「浄月庵」内ライブラリーカフェ「一房の葡萄」

○3つのイベントのご予約は、次のEメール、FAXにてお受けいたします。

E-mail:kogonbunko@yahoo.co.jp FAX:0267-45-6626



軽井沢高原文庫 <http://kogonbunko.jp>

長野県北佐久郡軽井沢町長倉 202-3 TEL0267-45-1175